# コンピュータグラフィクス論

- 画像処理(2) -

2019年7月11日 高山 健志

#### テクスチャ合成による画像処理

#### シナリオ1:画像内物体の消去

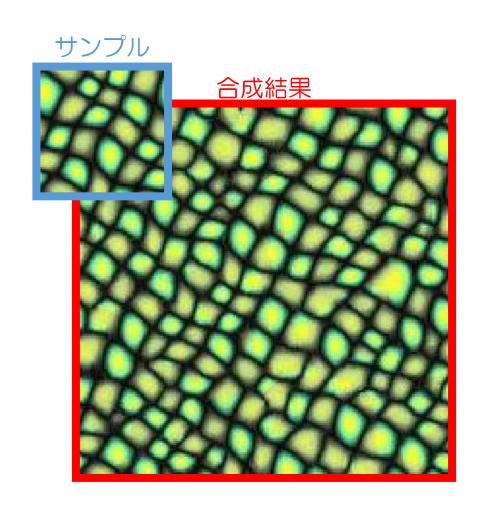
元画像 マスク

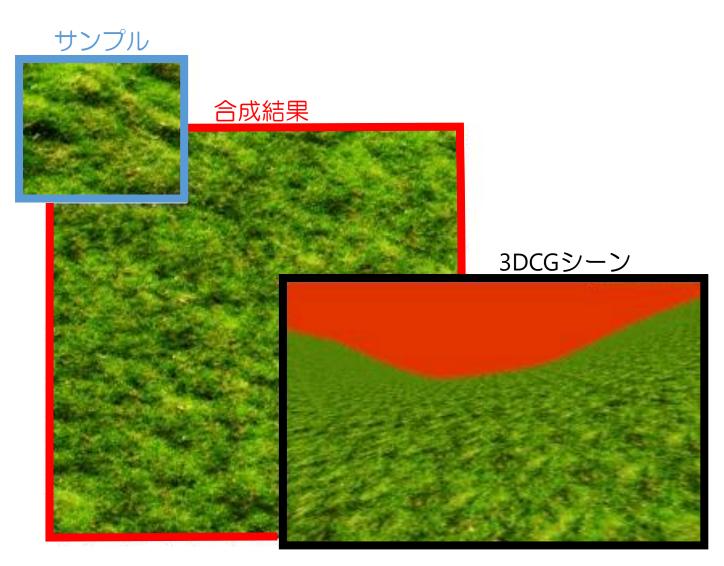
合成結果



• Image Cloning とは少し違う問題

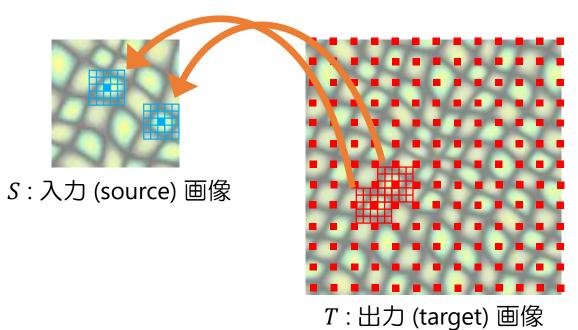
#### シナリオ 2:大きなテクスチャ画像の合成





#### 入力画像と出力画像の類似度 [Kwatra05]

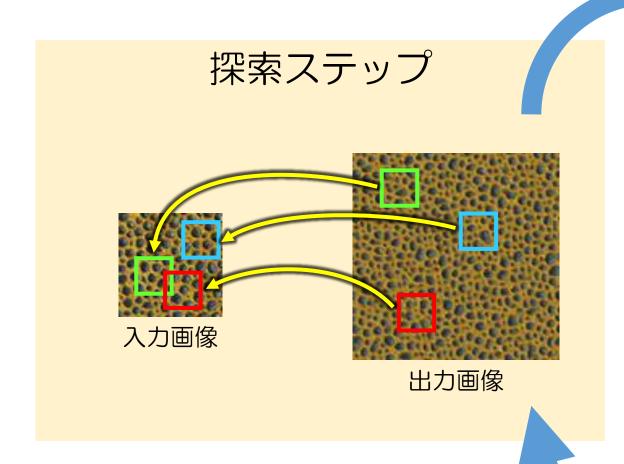
最も似ているパッチを探す

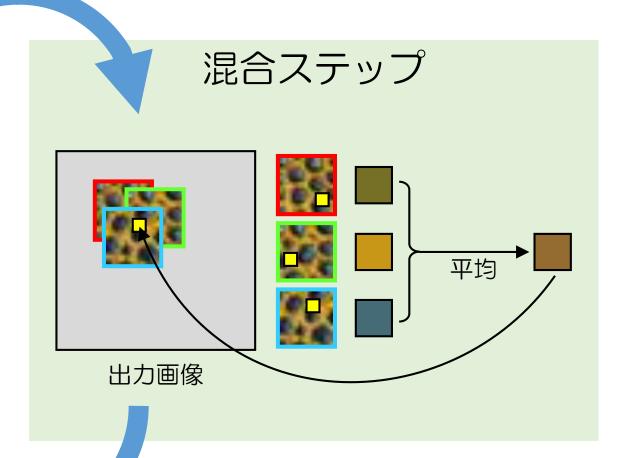


 $D(S,T) = \sum_{t \subset T} \min_{s \subset S} \|s - t\|^2$   $\mathcal{N}$ 

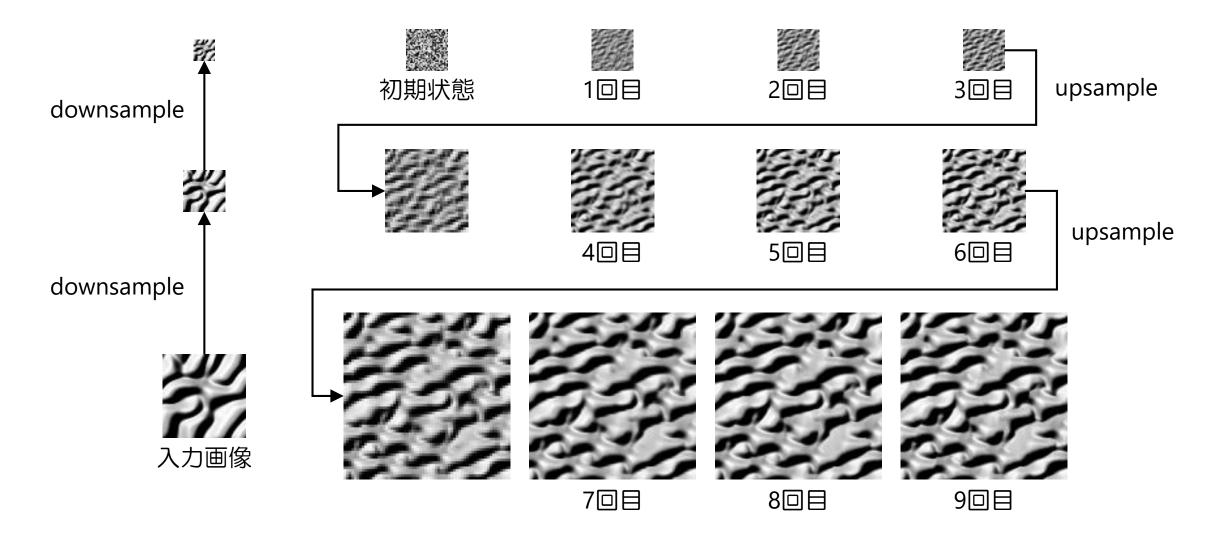
- これを最小化する T を求めたい
- ・直接には無理 → 繰り返し計算

#### 繰り返し計算による最適化 [Kwatra05]

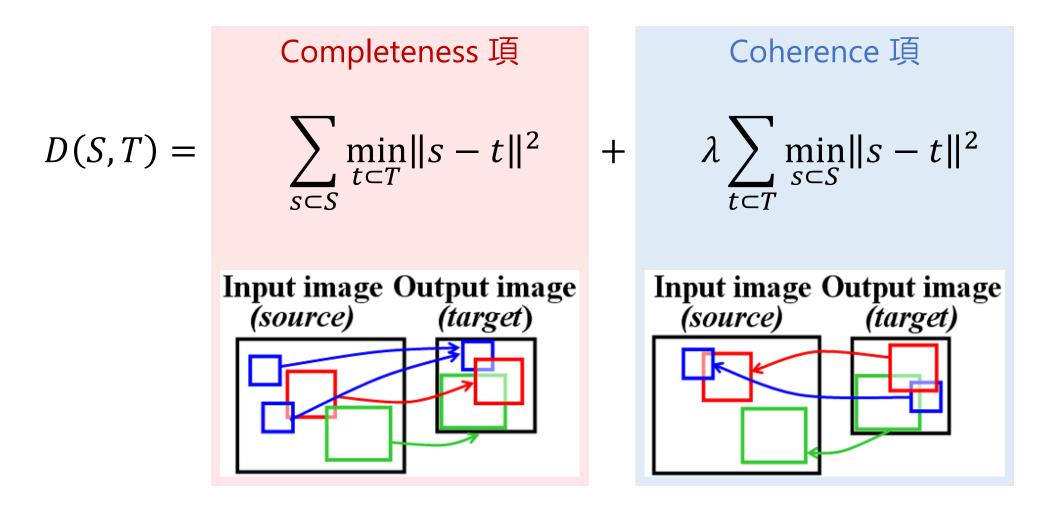




#### 多重解像度合成



#### 双方向性類似度 [Simakov08; Wei08]



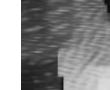
#### Completeness / Coherence 項の意義

Image Summarization と呼ばれる問題設定

入力画像

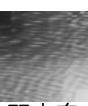


出力画像



Completeness のみ

$$\sum_{s \in S} \min_{t \in T} ||s - t||^2$$



双方向





Coherence のみ

$$\sum_{s \in S} \min_{s \in S} ||s - t||^2$$

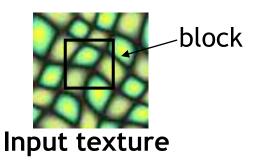


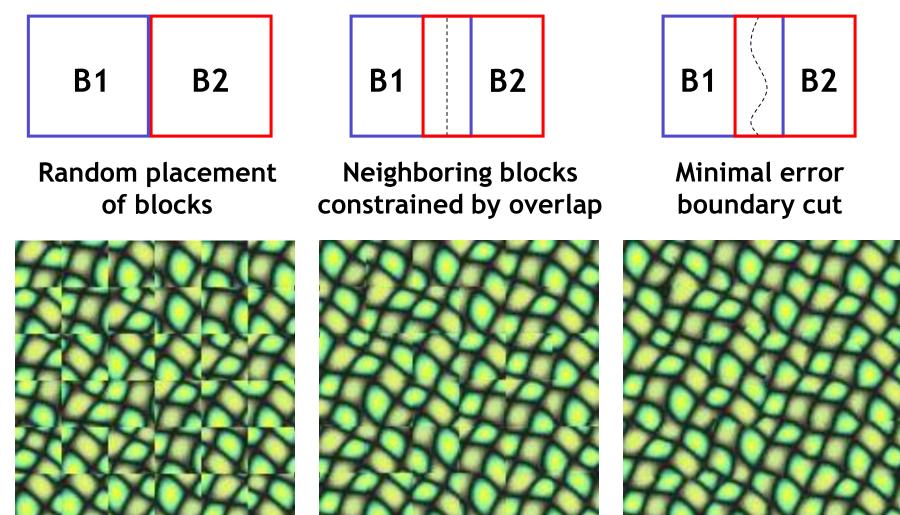
双方向

#### パッチの切り貼りによるテクスチャ合成

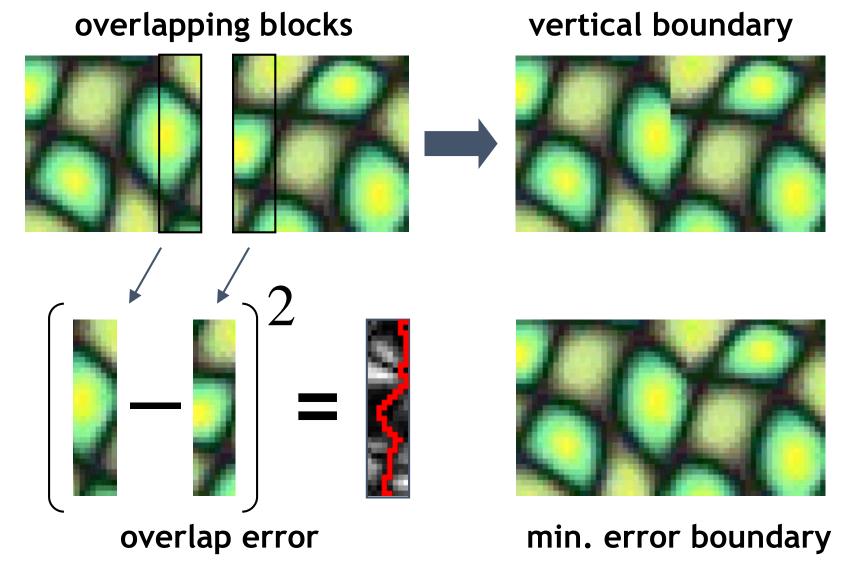
(軽く紹介)

#### Image Quilting [Efros01]

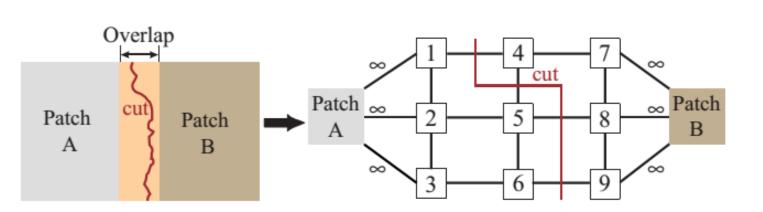




#### Image Quilting [Efros01]



#### Graphcut Textures [Kwatra03]





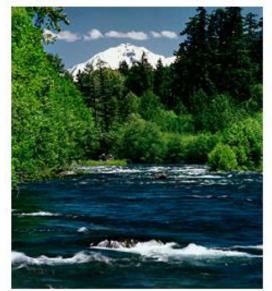
https://www.youtube.com/watch?v=Ya6BshBH6G4

• パッチ間の最適な切れ目 (seam) の計算を、 グラフの最小カット問題として定式化

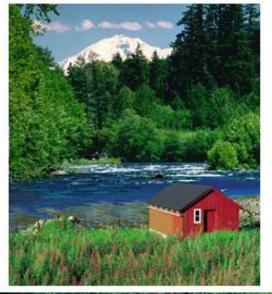
#### Graphcut Textures [Kwatra03]



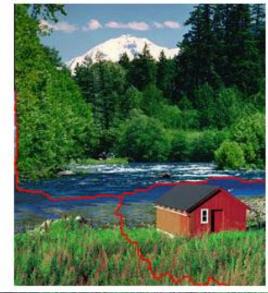














#### 近傍探索を高速化する手法

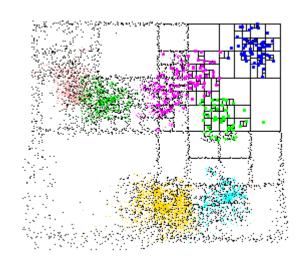
#### その1:空間的データ構造 + 次元削減

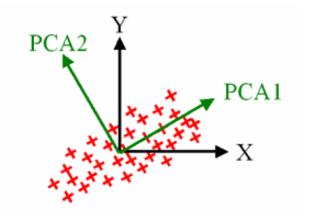
5x5 のパッチの各ピクセルが RGB 値を持つ 
→ 75 次元ベクトル

- 高次元空間における nearest neighbor の探索
  - → kd-tree による高速化

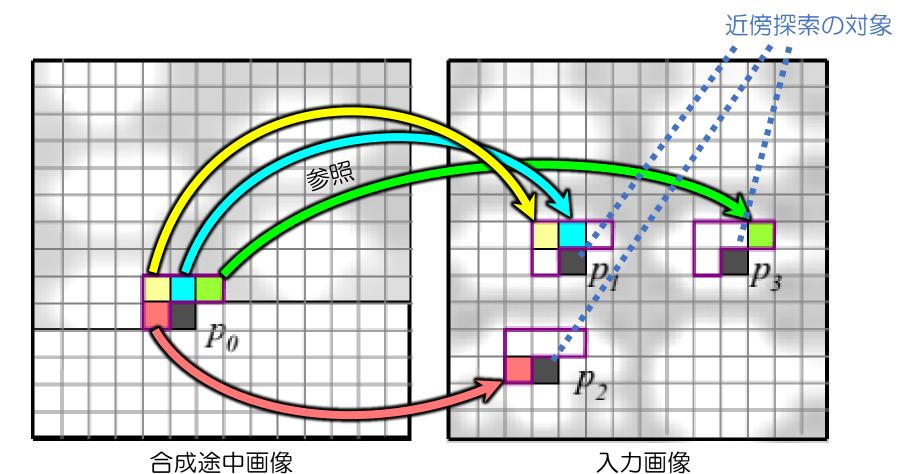


→ Principal Component Analysis による次元削減

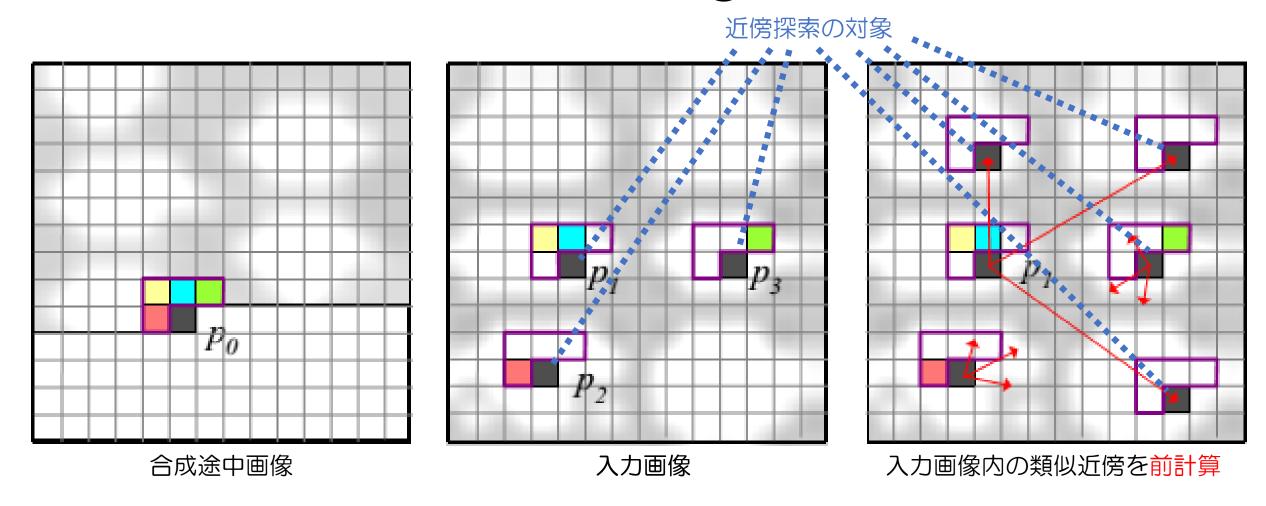




### その2:k-coherence [Tong02]



## その 2: k-coherence [Tong02]



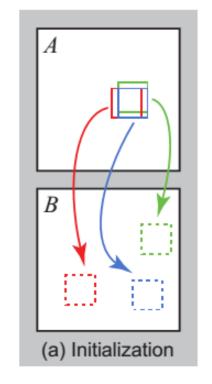
#### 本命: PatchMatch [Barnes09]

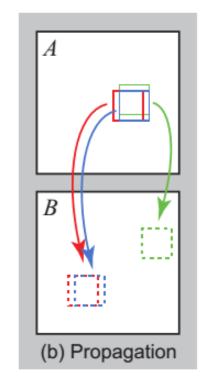


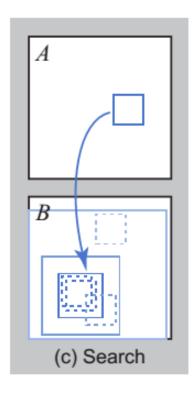
https://www.youtube.com/watch?v=dgKjs8ZjQNg

#### 本命: PatchMatch [Barnes09]

- ランダムなマッチで初期化
- スキャンライン順にマッチを更新
  - Propagation: 左隣と上隣のマッチが現在のマッチ よりも良ければ、それを採用
  - Random Search: 何個かランダムなマッチを試し、 良いものが見つかれば採用



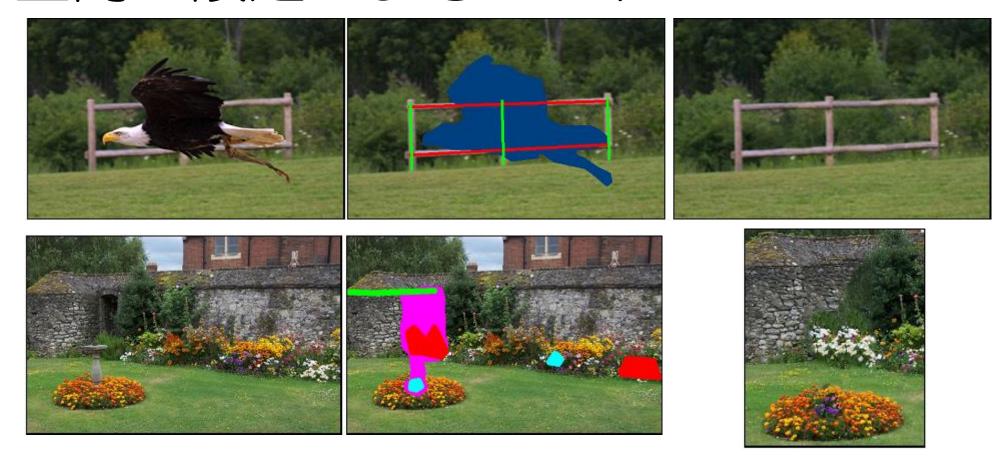




・デモ

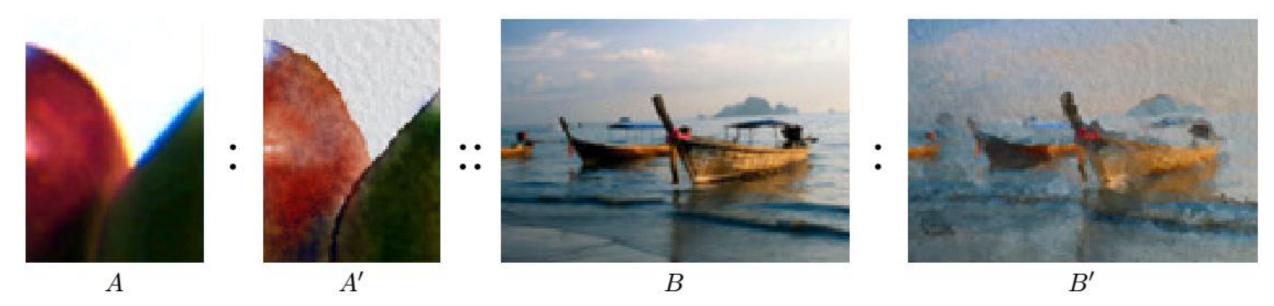
### 拡張&応用例

#### 探索空間の限定によるコントロール



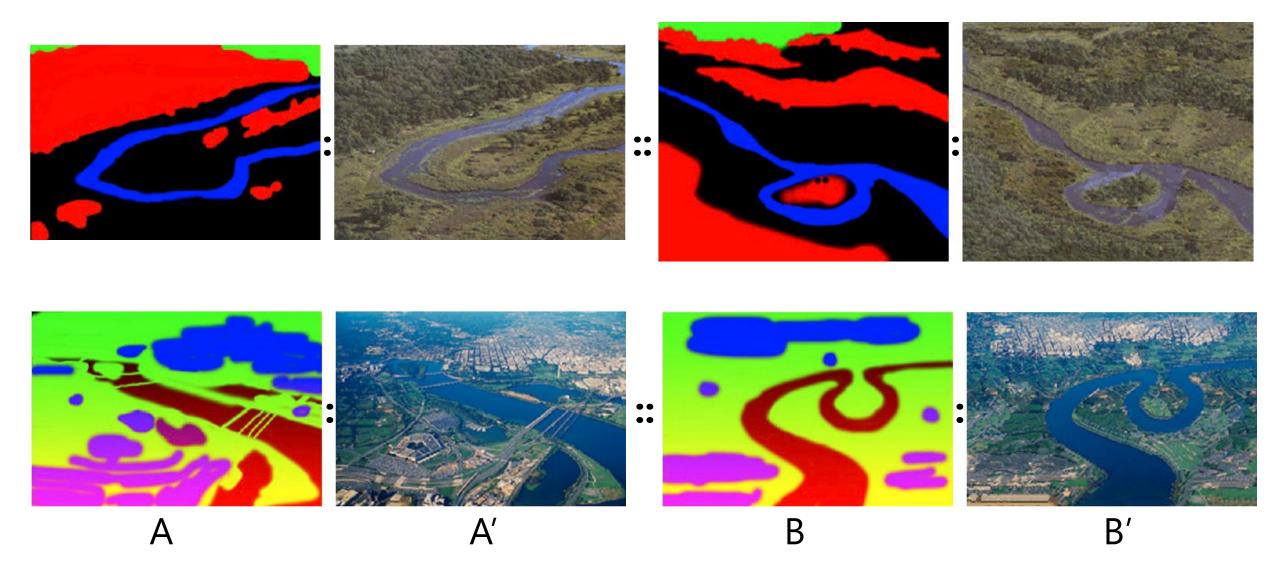
マーカー制約が与えられた出力ピクセルは、同じマーカーを持つ 入力ピクセルとしかマッチしない

#### Image Analogies [Hertzmann01]

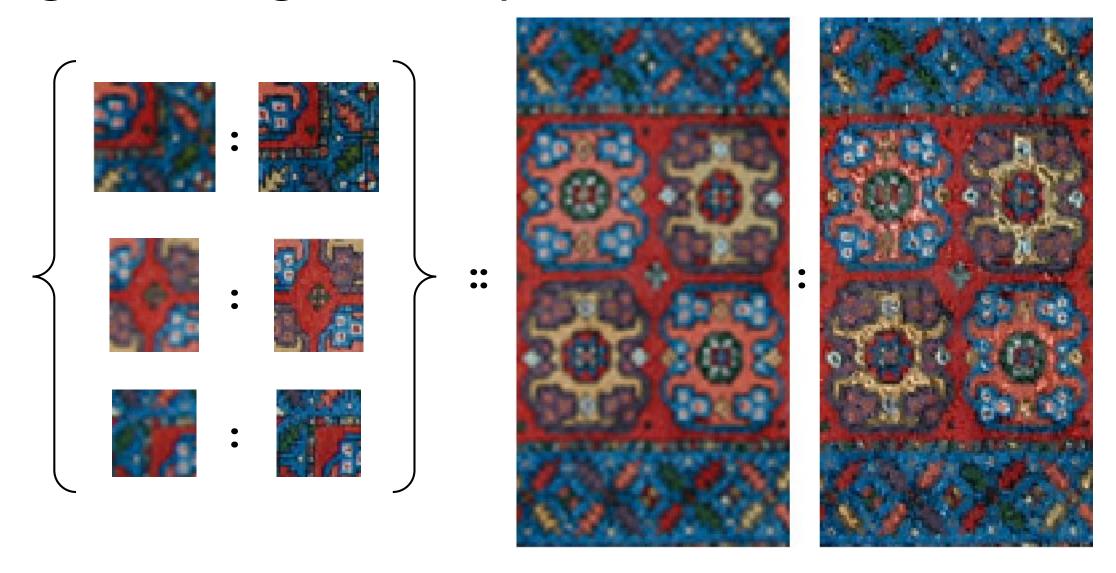


- 任意の画像フィルターをテクスチャ合成によってシミュレート
- 多彩なアプリケーション例

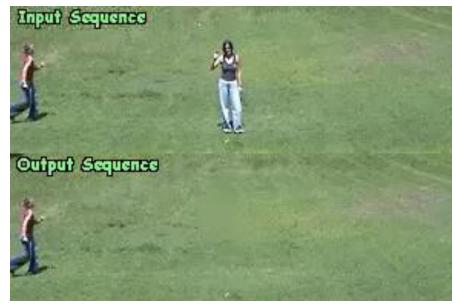
### Image Analogies – Texture by Numbers

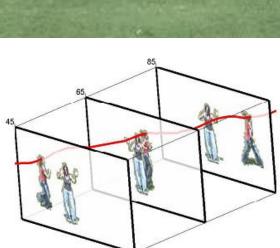


## Image Analogies – Super Resolution



#### 動画内物体の消去







Frame 8

Frame 22

Frame 29

Frame 36

Frame 43

Frame 57

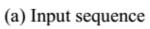














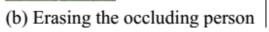




















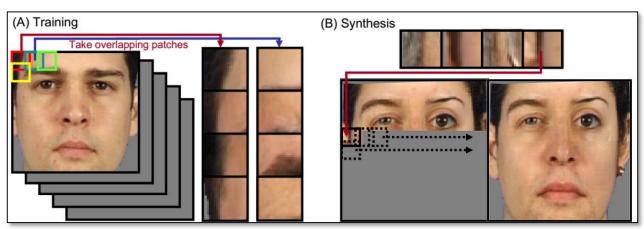




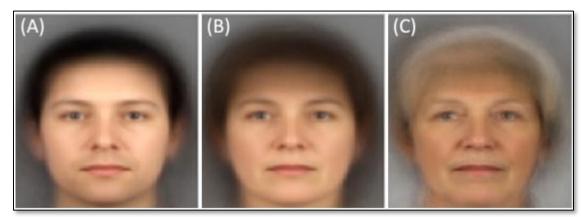


(c) Spatio-temporal completion

## 顔画像のランダム合成 [Mohammed09]

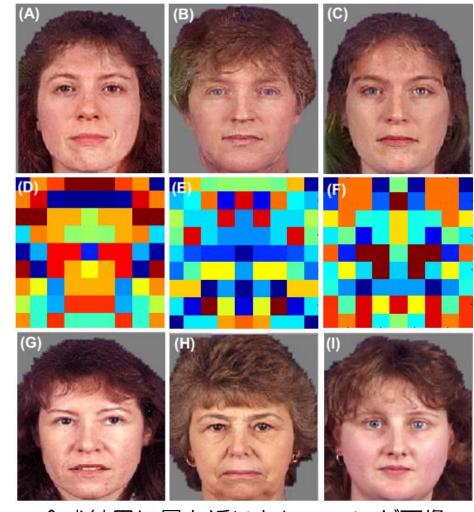


位置合わせ済みのパッチごとに画像合成



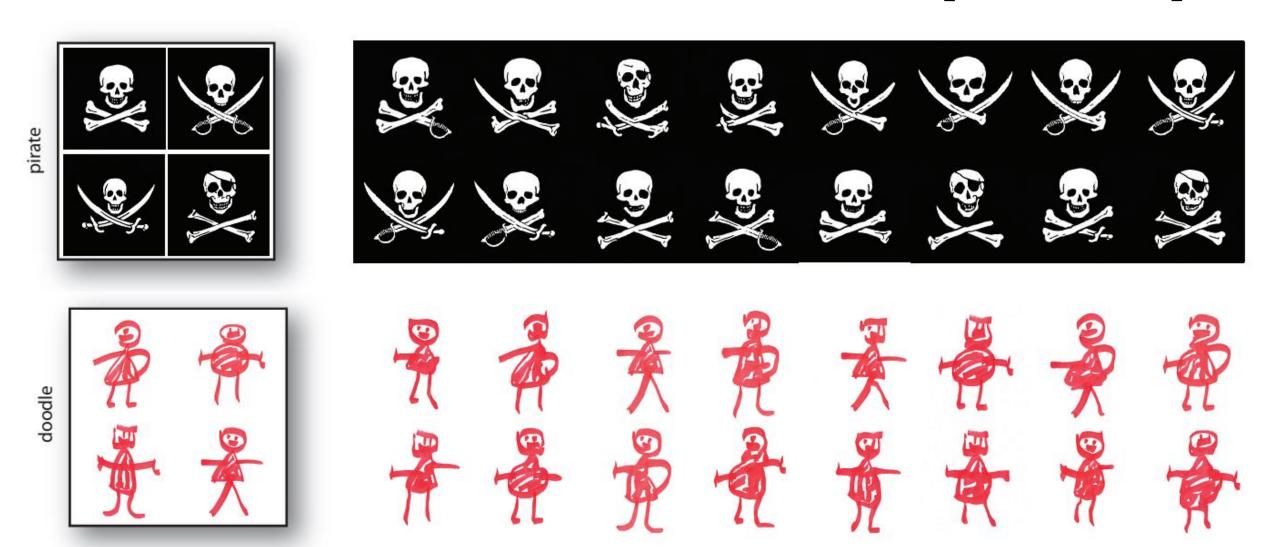
パラメトリックな「平均顔」モデル





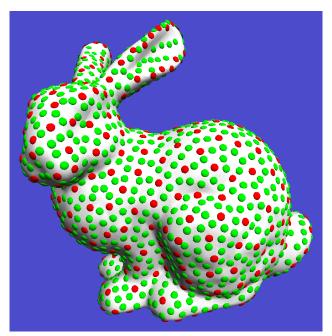
合成結果に最も近いトレーニング画像

### 構造を持った画像のランダム合成 [Risser10]

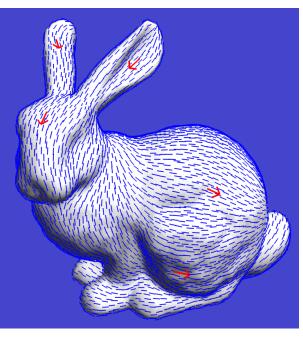


#### 3DCGのためのテクスチャ合成

#### サーフェス上のテクスチャ合成 [Wei01; Turk01]

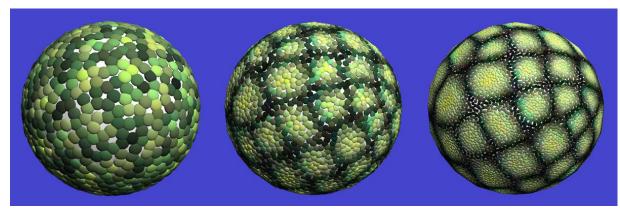




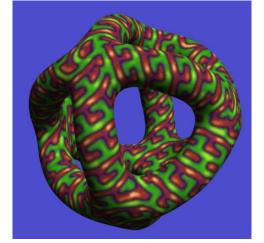


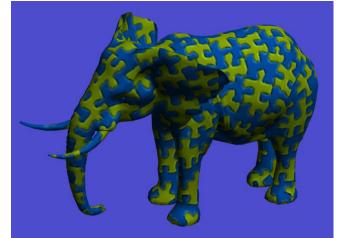
ベクトル場

• 本質的には UV parameterization の上で合成しているのと同等



多重解像度による合成



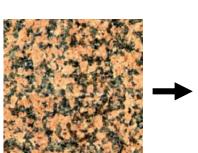


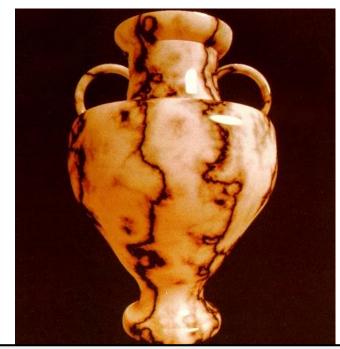
Texture synthesis over arbitrary manifold surfaces [Wei SIGGRAPH01] Texture synthesis on surfaces [Turk SIGGRAPH01]

#### ソリッドテクスチャ

- 3DボリュームとしてRGB情報を保持
  - → XYZ 座標から直接色が求まる = 簡単!

- 初期の技術
  - ノイズ関数等を組み合わせ、係数等を調整
  - 統計的なアプローチによる自動合成 (ノイズに近いタイプの画像に限定)



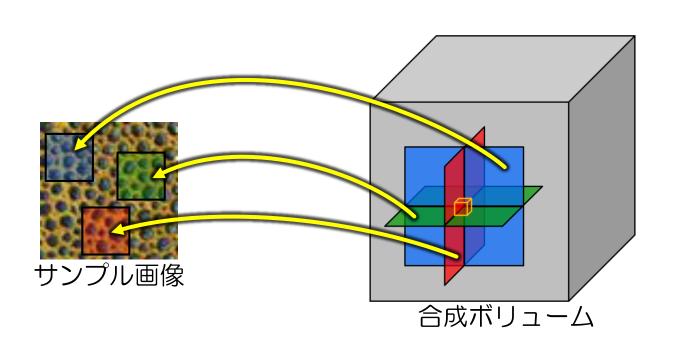


marble(x, y, z)= colormap(sin(x + noise(x, y, z)))



#### 最適化によるソリッドテクスチャ合成

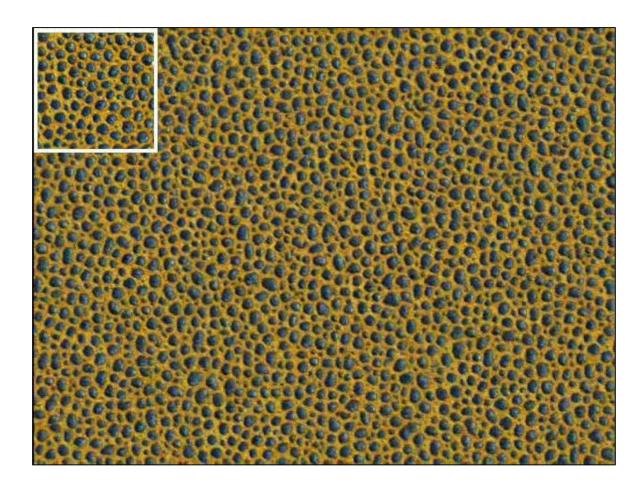
• 2D版 [Kwatra05] をほぼ素直に3Dに拡張





#### GPU並列実行による高速オンデマンド合成 [Lefebvre05]

- 基本的な考え方は [Kwatra05] と同様
  - ・前計算と計算過程の独立性がキモ
- ・描画時に合成 = メモリ容量節約→ ゲーム向き



#### 建物に特化したオンデマンド合成 [Lefebvre10]

・ 縦横の seam を前計算しておき、GPU実行時に繋ぎ合わせる











# テクスチャ合成の考え方を画像以外の対象に適用した例

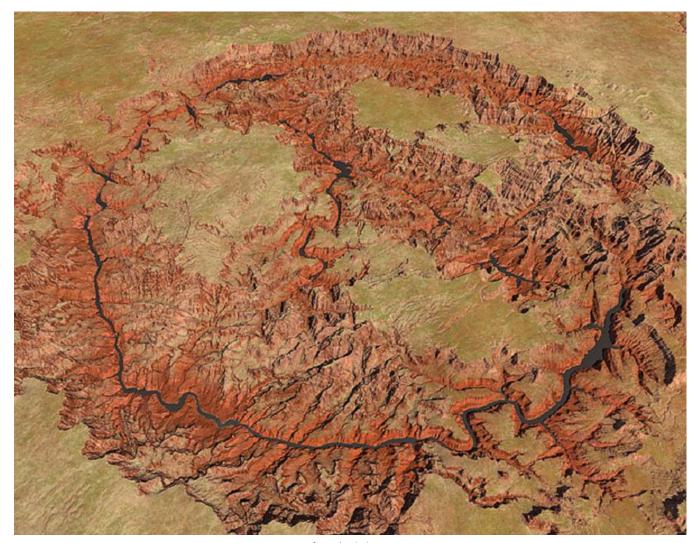
## 地形 (height field) の合成 [Zhou07]



実際の地形データ

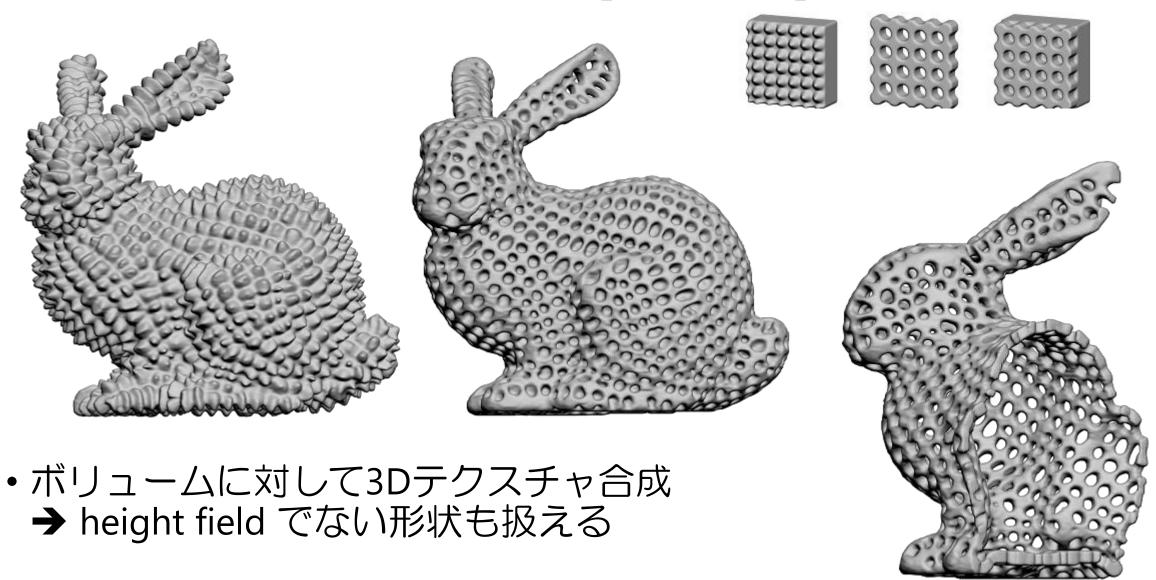


ユーザのスケッチ

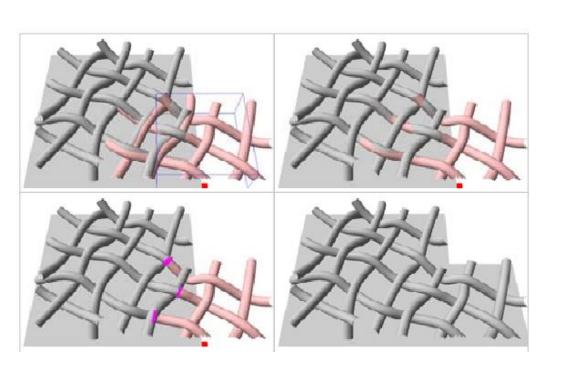


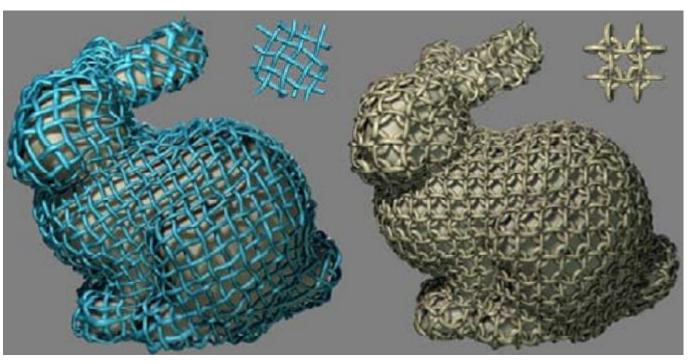
合成結果

#### Surface Details の合成 [Bhat04]



#### Mesh Quilting [Zhou06]

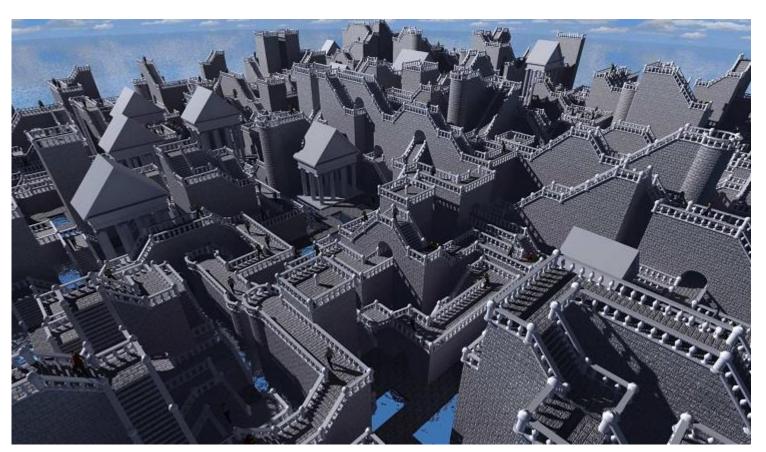




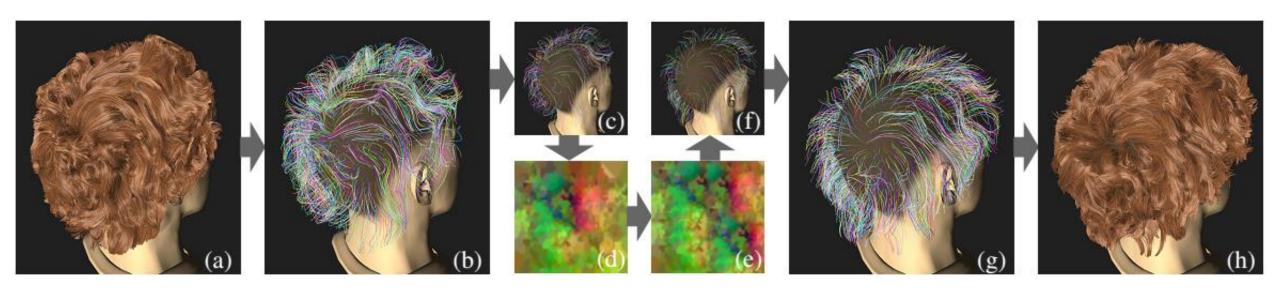
• 三角形メッシュ頂点を頑張って繋ぎ合わせる

# 人工物モデルの合成 [Merrell07]





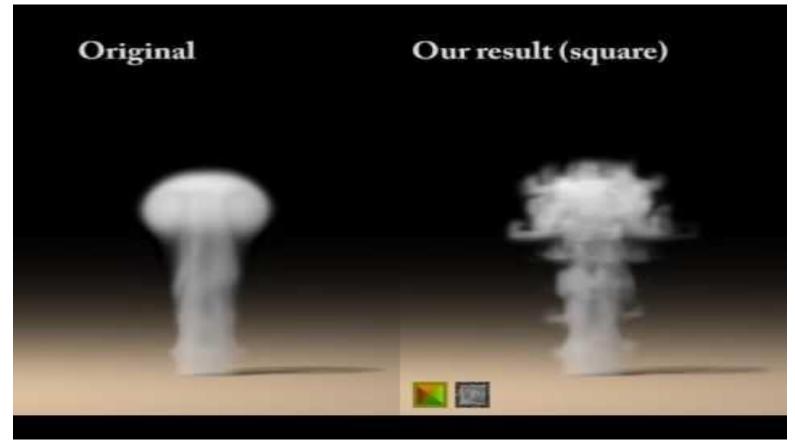
#### 頭髪形状の合成 [Wang09]



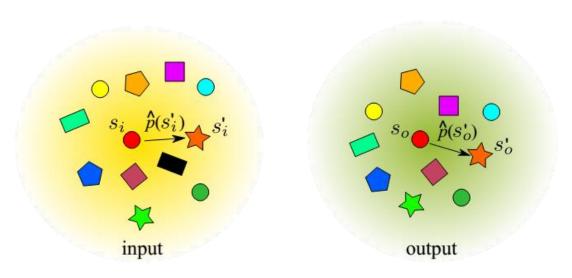
- ・一本の髪は N 個の頂点から成る折れ線 = 3N 次元ベクトル
  - → これを色だと見なしてテクスチャ合成

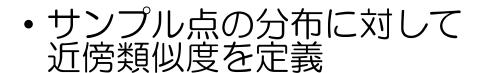
#### 流体の渦の合成 [Ma09]

- 低解像度の速度場に沿って、細かい渦の速度場をテクスチャ合成
  - 速度ベクトルを色だと見なす



#### 要素配置の合成 [Ma11]







• [Kwatra05] と似た最適化アルゴリズム

#### 参考情報

#### • 実装

- http://www2.mta.ac.il/~tal/ImageCompletion/ImageCompletion1.01.zip
- http://www.cs.princeton.edu/gfx/pubs/Barnes\_2009\_PAR/patchmatch-2.1.zip
- <a href="http://research.nii.ac.jp/~takayama/cggems12/cggems12.zip">http://research.nii.ac.jp/~takayama/cggems12/cggems12.zip</a>

#### ・サーベイ

- State of the art in example-based texture synthesis [Wei EG09STAR]
- Solid-Texture Synthesis; A Survey [Pietroni CGA10]

#### 書籍

- Computer Graphics Gems JP 2012
  - Chapter 6: 画像からのソリッドテクスチャ合成